

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	人工知能を用いた顎口腔領域の疾患を鑑別するシステムの開発について
研究責任者氏名	岸本 裕充
研究機関長名	兵庫医科大学長 鈴木 敬一郎
研究期間	実施許可日 ～ 2032 年 3 月 31 日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	疾患名：「歯原性角化のう胞」、「角化のう胞性歯原性腫瘍」、「含歯性のう胞」、「エナメル上皮腫」、「骨腫瘍」、「のう胞」の病名をついた患者さん / 診療科名等：兵庫医科大学病院歯科口腔外科
	受診日：西暦 2017 年 11 月 1 日～ 実施許可日
研究に用いる 試料・情報の種類	☐ 試料等 ☒ カルテ情報 ☐ アンケート ☐ その他（ ）
	取得の方法： ☒ 診療の過程で取得 ☐ その他（ ）
研究目的・意義	あごの骨にできる病気の中でも、「歯原性角化嚢胞」「含歯性嚢胞」「エナメル上皮腫」は、画像所見や臨床的な特徴（好発年齢、好発部位など）が似ています。これらの病気ができた場合、手術で摘出することが必要となり、術式はそれぞれ異なります。しかしながら、術前にこれらの病気の区別がつかないこともあり、術式の選択を困難にしまうリスクがあります。歯原性角化のう胞、角化のう胞性歯原性腫瘍、含歯性のう胞、エナメル上皮腫、骨腫瘍、のう胞の病名をついた患者さんのカルテを閲覧し、病理組織検査にて歯原性角化のう胞、角化のう胞性歯原性腫瘍、含歯性のう胞、エナメル上皮腫のいずれかの確定診断が得られた患者さんを対象として、人工知能（AI）を使用して、エックス線画像からこれらの病気を鑑別する識別システムを構築することを目的としています。

研究の方法	2017 年 11 月 1 日から実施許可日までに「歯原性角化のう胞」、「角化のう胞性歯原性腫瘍」、「含歯性のう胞」、「エナメル上皮腫」、「骨腫瘍」、「のう胞」と診断された患者さんの 2017 年 11 月 1 日から実施許可日までの情報を、カルテから収集します。カルテから、研究に必要なデータを収集します。収集するデータは、生年月日、性別、身長、体重、既往歴、生活習慣（飲酒歴・喫煙歴）、パノラマエックス線像、CT 像、手術前後の病理組織検査です。これらの情報は、識別システムの鑑別精度を上げるために使用します。
外部への試料・情報の提供	共同研究機関である熊本大学には、個人情報が出ないようにしたパノラマエックス線像・CT 像を郵送で提供します。
研究組織	代表機関：兵庫医科大学 研究代表者：岸本裕充 共同研究機関：熊本大学 研究責任者：諸岡健一 研究協力者：大阪歯科大学 前川賢治、三野卓哉、黒崎陽子
個人情報の取扱い	取得したデータの管理はコード番号で行い、あなたの氏名など個人情報が外部に漏れることがないように十分留意します。共同研究機関である熊本大学にも情報を提供しますが、個人の特定ができない形式で行います。また、あなたのプライバシー保護についても細心の注意を払います。
本研究に関する連絡先	診療科名等：兵庫医科大学医学部歯科口腔外科学講座 担当者氏名：徳本 佳奈 [電話] （平日 8:30～17:15）0798-45-6677